

令和7年度 新座市立陣屋小学校 学校経営計画

【教育理念】

未来を生きる子供の無限の可能性を伸ばし「自信」をはぐくむために

1 学校経営方針

- (1)家庭・地域の期待に応えるよう最善を尽くし、「開かれた学校」「信頼される学校」を目指す。
- (2)児童の主体性をはぐくむ授業力の向上に努め、子どもの能力を伸ばすことに全力を尽くす。
- (3)豊かな人間性を育む教育環境の整備・充実に努める。
- (4)教師自らが規範意識を高くもち、「和」を大切にし、組織で動く。

2 学校教育目標

● かしこく(知) 基礎学力の定着と学習方略・非認知能力の向上

- ・基礎的・基本的な学力、及び、生きて働く確かな学力を身につける子を育てる。
- ・互いに認め合い、伝え合い、学び合い、伸び合う子を育てる。(協働的な学び)
- ・主体的・協働的に考え、あきらめずに学び続ける子を育てる。

● やさしく(徳) 豊かな心と規律ある態度の育成

- ・自他を大切にする心や協力する心を育む。
- ・「勤勉」「規律」「誠実」を重んじる心や態度を育む。
- ・人・自然・物に対する豊かな感性を育む。

● たくましく(体) 健康と体力・精神力の育成

- ・自らの体力や健康に関心を持ち、保持増進に努める子を育てる。
- ・明るく、元気に運動に親しむ子を育てる。
- ・物事に前向きに取り組み、粘り強く努力を続ける子を育てる。

3 めざす学校像

かしこく やさしく たくましく 瞳いきいき 陣屋小学校

～ 地域や保護者と共にある コミュニティ・スクール陣屋 ～

- (1)地域・保護者とともに子供を育てる学校 (連携と信頼)
- (2)児童の笑顔が輝く学校 (満足感と達成感、自己肯定感)
- (3)明るく美しい学校 (学ぶ意欲の湧く環境、子供の学びが見える学校)
- (4)教職員が力を発揮し、働きがいを感じる学校 (満足感と達成感、自己肯定感)

4 めざす児童像 **「夢や希望を持ち、未来に向かって、学び合い、伸び合う子」**

- あきらめずに学び続ける子
- 礼儀正しく、協働的に学校生活を送ることができる子
- 健やかな体づくりに励み、目標に向かって、粘り強く努力できる子
- 地域に愛される子

5つの陣屋っ子の自信と誇り

- じ** 自分も人も大切にし、学び合います。
- ん** 本をたくさん読んでかしこくなります。
- や** 約束を守って仲良く過ごします。
- っ** 続けて勉強し努力します。
- こ** 心も体もきたえます。

5つの陣屋っ子の約束

- ・すすんであいさつ、はっきりへんじ
- ・いつでも笑顔でありがとう
- ・ていねいでやさしいことばづかい
- ・右側を静かに歩く廊下歩行
- ・せっせもくもくみんなが無言清掃

5 めざす教職員像 **「チームワークで機動力を持ち、信頼される教職員」**

- (1) 笑顔で接する教職員（率先垂範・健康、和と協働を大切にする）
- (2) 人間性豊かな教職員（温かさや厳しさ、子供を大切にする）
- (3) 学ぶ喜び・わかる楽しさを教えられる教職員（授業力、授業を大切にする）
- (4) 保護者・地域と共に教育活動を行う教職員（信頼感、家庭・地域の願いを大切にする）

5つの陣屋小教職員の自信と誇り

- じ** 自分から挨拶をします。
- ん** 本気で子供に向き合います。
- や** 約束を守って、子供の信頼を得ます。
- っ** つくります、創造的な授業を。
- こ** 子供の見本となります。

6 めざす授業像 **「児童が主体となり、ねらいを明確にし、学び合いのある授業」**

- (1) **児童が主体**となる授業（見通しと課題意識、学ぶ必要感）
 - ・学ぶ必要感(知りたい、できるようになりたい等)を持たせ、解決の見通しがもてる授業
- (2) **学び合い**のある授業（協働的な学習の設定、言語活動の充実）
 - ・「教師⇄児童」ではなく、「児童⇄児童」の授業展開
 - ・「伝えずにはいられない」「聞かずにはいられない」状況をつくる
- (3) **めあてと振り返り**のある授業（学習内容の明確化、習得の実感）
 - ・1時間の授業で「できる(わかる)ようになること」を明確にする
 - ・「活動あって学びなし」の授業をしない
 - ・学習内容の振り返りと共に、学び方も振り返る

7 めざす保護者像 **子供への愛情にあふれる保護者**

5つの陣屋小保護者の自信と誇り

- じ 自分から挨拶をします。
- ん 本を読もう！親子で。
- や 約束を守る子供の見本になります。
- っ つなげよう！学校・保護者・地域の輪。
- こ 子供の話をしっかり聞きます。

8 めざす地域像 **自己実現に繋がる地域**

5つの陣屋小地域の自信と誇り

- じ 自分から挨拶をします。
- ん 本当に住んで良かったと思える地域にします。
- や 約束を守り、子供に安心・安全を提供します。
- っ つくります、地域コミュニティの場づくりを。
- こ 子供に愛着心を育む地域にします。

9 経営の重点・努力点

(1)「社会に開かれた教育課程」の実現

※保護者・地域、関係機関と連携して教育活動を行う。(いろいろな大人から学ぶ)

- 外部人材を活用した学習活動の充実
(各種出前講座、茶道・和太鼓クラブ外部指導者、市立図書館、警察署、消防署等)
- 学校応援団活動の拡充(子供と一緒に活動する機会を増やす)
(全校遠足見守り、スモールガーデン、親子清掃、読み聞かせ、図書、ミシン等の学習支援)
- ココフレンドと連携した教育活動の充実
- PTA 活動の在り方を見直す

(2)新しい時代に必要となる資質・能力の育成

- 学級(学年)の枠を超える教育活動の推進(いろいろな先生から学ぶ、いろいろな人と学ぶ)
・教科担任制、学年内交換授業、習熟度や選択テーマ別のグループ編成、異学年交流
- 基礎学力の確実な定着
・期末テスト、都道府県名大会(名人賞)、陣屋っ子ノート(家庭学習賞)の継続
・家庭学習の習慣づくり
- 主体的・対話的で深い学びの構築
・学習方略や非認知能力の向上をめざした学校研究
・「個別最適な学び」「協働的な学び」の充実
- タブレット端末を活用した学習活動の充実
・ICT を活用した学習活動の充実(「Qubena」5, 6年、ロイロノート、電子黒板)

● 豊かな心と規律ある態度の育成

- ・一人一人の「よさ」を積極的に認め、**肯定的な声かけ**を継続する
- ・礼儀正しい態度を身に付け、**地域から愛される**陣屋っ子に育てる
- ・作品掲示に気を配り、教育環境を整える
- ・**学校図書館の活用**を進め、読書活動を充実させる(**読書タイムの新設**)

● 健やかな体の育成と体力向上

- ・体育授業、運動する機会の充実(運動好きな児童の育成、外遊びの励行)
- ・健康な歯(むし歯治癒率85%以上 **フッ化物洗口の実施**)
- ・食育の推進(地産地消・ガーデン給食・交流給食等)

(3)生徒指導・教育相談・就学相談活動の充実(不登校傾向、問題行動への適切な対応)

- 配慮を要する児童の情報共有、適切な指導の充実(児童理解研修の実施)
- 「いじめ防止基本方針」の徹底、児童アンケートによるいじめの早期発見・対応
- 迅速で積極的な家庭との連携(面談の実施、電話連絡) 初期対応の重視
- 欠席児童への連絡等の働き掛け
- 関係機関との連携による不登校児童への組織的な対応
- 適切な就学相談の実施(保護者面談、巡回相談等の利用、教育相談室との連携等)
- 自殺予防の取組

(4)働き方改革・教職員の健康の保持増進

- 校務分掌組織の見直し(教科等部会の効率的な実施、業務負担の偏り軽減)
- 休憩時間の確保(しっかり休み、メリハリをつける) 休暇取得の促進
- 余剰時数の削減(5時間授業の設定)→会議や研修の時間にあてる
- 業務の効率化(教材の共有、作品(図工、書写)コメントの廃止、ペーパーレスの推進)
- ワーク・ライフ・バランスの実現(ノー会議デー(週間)、ふれあいデーの徹底)
- 遅くとも19時退勤の徹底 超過勤務時間全員月45時間以内をめざす

 **未来を創る、こどもたち。**
未来を育てる、わたしたち。
～ 未来への責任～